

参考資料

平成 27 年度 当初予算案

主要事業説明資料

平成 27 年 2 月 17 日

高知県教育委員会

主要事業一覧

※ () 書きは H26 当初予算額

※各事業の「▶ 数字」は説明資料のページ

1 心身ともに健やかで「夢」と「希望」にあふれた土佐人の育成

小中学校キャリア教育推進事業 3,967千円 (4,996千円)

▶ 10p

児童生徒の社会的・職業的自立に向け、「高知のキャリア教育」指針に基づき、各地域の特色を生かしたキャリア教育の実践を支援するとともに、県民ぐるみのキャリア教育を推進する

- ・各学校におけるキャリア教育の全体計画、指導計画の作成
- ・中学生用キャリア教育副読本の活用事例の普及
- ・キャリア教育推進地域事業の実施 (3 地域)

高等学校 生徒パワーアップ事業 24,820千円 (23,903千円)

▶ 11p

様々な体験活動を通して生徒が自分の将来について考え、自らの未来を切り拓き、社会を生き抜く力を育む

- ・スキルアップ講習会の実施、県内企業・大学等の訪問、進路講演会の開催、インターンシップの実施 など

高等学校 学校パワーアップ事業 2,005千円 (5,006千円)

▶ 12p

県立高校の「学びの環境」としての機能を高め、力のある学校づくりを推進する

- ・学校経営診断による組織マネジメント研究(3校)、教育課程の改善・研究 など

拡 生徒の意欲を高める応援プラン事業 15,622千円 (10,217千円)

▶ 13p

充実した高校生活を送れるよう教育環境を整えるとともに、高知県の将来を担う良き社会人の育成に取り組むことで、全国平均と比べて高い中途退学率、就職後の離職率を全国平均に近づける

- ・仲間づくり合宿の実施
- ・学習支援員を活用した学習指導の実施
- ・ビジネスマナーや勤労観を学ぶ研修の強化 など

道徳教育充実プラン 17,433千円 (10,868千円)

▶ 14p

児童生徒の道徳性の向上を図るため、拠点地域において学校間や家庭・地域との連携及び道徳実践の指導を強化した道徳教育を推進するとともに、取組の県全体への普及を行う

- ・道徳教育地域連携事業の実施 (4 地域)
- ・道徳教育用教材の活用推進 ・第2期道徳リーダーの育成
- ・道徳教育重点推進校、道徳推進リーダーの取組・成果の普及



いじめ防止対策等総合推進事業 10,039千円 (12,808千円)

▶ 15p

「高知県いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止、早期発見・早期対応の両面から、いじめ問題等への総合的な取組を推進する

◆PTA 人権教育研修への支援 40千円

各学校の PTA 研修会を積極的に支援し、いじめ問題についての啓発を図る

◆市町村のいじめ防止に向けた活動への支援 836千円

児童生徒の自主的ないじめ防止等の取組や、市町村が実施するいじめ防止に向けた活動等を支援する

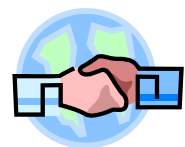
◆県におけるいじめ問題対策連絡協議会及びいじめ問題調査委員会の運用 4,484千円

- ・いじめ問題対策連絡協議会：いじめ防止等に関係する機関及び団体の連携を図るため設置
- ・いじめ問題調査委員会：県立学校において発生した重大事態の調査等を行うため附属機関を設置

◆ネット問題への総合的な対策 4,679千円

子どもたちをネット上のトラブルから守るため、予防のための教育・啓発や、早期発見・早期対応のためのネットパトロール等の取組など、関係機関と連携した総合的な取組を進める

- ・親子で考えるネットマナーアップ事業 (573 千円)：啓発リーフレットの作成配布、保護者への啓発活動の推進、情報モラル教育実践事例集の充実
- ・学校ネットパトロール (4,106 千円)：ネット掲示板、ブログ、プロフ、SNS 等の監視 (民間業者に委託)



拡 教育相談体制充実費 299,915千円 (233,251千円) ▶16p

子どもや保護者等が悩みを相談できる体制を拡充するとともに、家庭に起因する課題への多角的な支援の充実を図る

◆生徒指導推進事業 14,136千円

教員 OB 等の外部人材を活用し、学校への適応に向けた支援や非行・問題行動の未然防止及び早期発見・早期解決に努める

拡 ◆スクールカウンセラー等活用事業、心の教育アドバイザー等活用事業、スクールソーシャルワーカー活用事業 285,779千円

臨床心理士等の活用による相談活動や社会福祉士等の活用による子どもを取り巻く環境への働きかけを実施

- ・スクールカウンセラー H26:246 校 (小 113, 中 107, 高 13, 特 13) →H27:275 校 (小 141, 中 107, 高 13, 特 14)
- ・心の教育アドバイザー H26:24 校 (高 24 : 中退対策 10 校) →H27:24 校 (高 24 : 中退対策 15 校)
- ・スクールソーシャルワーカー H26:25 市町村, 3 県立中→H27:27 市町村, 3 県立中, 5 県立高, 1 特支

NEW 特に厳しい状況にある子どもたちへの支援の充実のため、特定の市への追加配置 H27: 7 市



青少年教育施設振興事業費 4,901千円 (4,993千円) ▶17p

- ・中学 1 年生を対象にした学級づくりや仲間づくりのための集団宿泊訓練の実施
- ・不登校やいじめ問題の解消を目的にした自然体験活動、集団活動の実施 など

NEW 体育・健康アドバイザー支援事業 5,817千円 ▶18p

小中学校の体育授業の質的向上や学校組織全体での健康教育への取組を図るため、体育・健康アドバイザー (退職校長) が学校訪問等による指導・助言や学校経営計画の支援を行う

NEW こうちの子ども体力向上支援事業 3,687千円 ▶19p

- ・指定校 (6 小学校) で体育授業における副読本の効果的な活用方法について実践・検証を行う
- ・支援委員会において、子どもの体力課題に対する取組について検討し、改善策を策定する



組替 NEW 運動部活動サポート事業 7,385千円 ▶20p

公立中学校及び県立高校の運動部活動において、競技力向上と教育的意義が適切に発揮できるよう、指導力を有する外部人材を派遣する

トップアスリート夢先生派遣事業 7,158千円 (7,137千円) ▶21p

児童生徒にスポーツの素晴らしさを実感させ、運動することに対する意欲の向上を図るため、トップアスリートを夢先生として派遣 (小・中学校 29 校へ派遣、県内 1 会場で「親子で夢の教室」開催)

全国学校給食研究協議大会開催費 2,290千円 (1,804千円) ▶22p

本県で開催される平成 27 年度第 66 回全国学校給食研究協議大会を円滑に実施するための運営に係る費用

【後掲 3】子どもの読書活動総合推進事業 ▶30p

【後掲 9】高知夢いっぱいプロジェクト推進事業 ▶57p

2 生涯を通し学ぶ喜びに満ちた教育的な風土づくり

みんなで育てる教育の日推進事業 4,739千円 (4,899千円) ▶23p

高知県教育の日「志・とさ学びの日」の趣旨に沿って、県民の皆様が教育の現状について知り、考えるためのきっかけづくりを市町村等と連携して推進する

- ・新聞広告等を活用した教育データの公表、関連行事の実施 など



拡 若者の学びなおしと自立支援事業 25,257千円 (15,783千円) ▶24p

- ・若者サポートステーションを拠点に、中学校卒業時及び高校中途退学時の進路未定者等の若者に対し教育、福祉、医療、労働の関係機関が連携して就学・就労に向けた支援を行う
- ・社会的自立に困難を抱える若者の社会性を育成し、社会的自立を促進するために必要な支援プログラムを活用した身近な場所での支援を行う

図書館活動事業 127,304千円 (127,975千円)

▶▶25p

県内の読書環境の向上に向け、図書等の資料の充実、物流システムの強化や職員研修の充実を図る



競技スポーツ選手育成強化事業 91,925千円

▶▶26p

- ・競技毎の育成プログラムをもとに、トータルアドバイザーの指導・助言により、国内トップの成績が期待される選手等の強化をジュニアから一般まで系統的・計画的に行う
- ・指導者の資質向上を目指して、年間を通して継続した指導者研修講座を開催する



スポーツトータルサポート事業 4,809千円

▶▶27p

競技力向上サポート：科学的なデータや研究成果を活用したサポートを重点的にを行い、選手のコンディショニングの管理や戦術面での強化を図る
指導者サポート：スポーツ医・科学等の専門的な内容を中心とした研修講座や出張トレーニング指導を実施する



スポーツを通じたエリアネットワーク事業 5,701千円

▶▶28p

市町村や総合型地域スポーツクラブ、地域の学校等が連携し、生涯スポーツ関係者によるネットワーク会議等の開催を通して、地域でのスポーツ振興に関する課題解決を図る

3 高知県の強みを生かし、伸ばす取組の推進

2 1 ハイスクールプラン推進事業 8,000千円 (8,000千円)

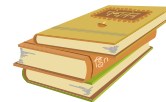
▶▶29p

各県立高校において、生徒一人一人の職業観・勤労観を養い、将来に役立つスキルの向上のため、様々な資格取得に向けた取組を支援

子どもの読書活動総合推進事業 2,155千円 (5,005千円)

▶▶30p

- 子どもの読書環境の地域間格差の解消、読書時間の増加と質の向上への取組
- ・読書ボランティア養成講座の開催
 - ・ブックスタート応援事業
 - ・第三次高知県子ども読書活動推進計画策定事業
 - ・子どもの読書活動協働化事業



4 教育の原点である家庭の教育力の向上



一時預かり事業利用料減免補助金 1,674千円

厳しい環境にある子どもへの保育環境を充実させるため、一時預かり事業に係る利用料を、生活保護世帯やひとり親世帯等に対して減免を行った場合に、市町村が減免した費用について助成を行う

【再掲】親子で考えるネットマナーアップ事業 ▶▶15p

【後掲5】親育ち支援推進事業 ▶▶31p

- ◆親育ち支援啓発事業
- ◆基本的な生活習慣向上事業 ▶▶32p
- ◆親育ち支援保育者フォローアップ事業
- ◆保護者の一日保育者体験推進事業

【後掲5】家庭支援推進事業（地方創生保育サービス等推進総合補助金）[26年度2月補正] ▶▶31p

【後掲7】放課後等における学習支援事業 ▶▶45p

5 乳幼児期における親の役割の重要性を認識し、確かな「子育て力」を育成

親育ち支援推進事業 8,613千円 (5,029千円) ▶31p

子どもたちの健やかな育ちのために、「親の子育て力の向上」「園の親育ち支援力の向上」「保護者と園の相互理解の促進」を目的に保護者や保育者への支援等を実施

◆親育ち支援啓発事業 1,422千円

保護者研修：講話、子育て相談の実施 保育者研修：事例研修、講話の実施

NEW ◆基本的な生活習慣向上事業 3,803千円 ▶32p

保護者が生活習慣定着の重要性について理解し、子どもたちが早期から望ましい生活習慣を確立するために、パンフレットを作成し保育所等で学習会等を実施



拡 ◆親育ち支援保育者フォローアップ事業 2,127千円

親育ち支援の取組を推進するため、親育ち支援保育者育成研修会の修了生を対象にフォローアップ研修等を実施

◆保護者の一日保育者体験推進事業 1,261千円

子どもの育ちや保育に関する保護者の理解を促進するため、保護者の保育者体験を実施

拡 家庭支援推進事業（保育サービス等推進総合補助金（地方創生）） [26年度2月補正] 47,337千円 ▶31p

家庭環境等に特別な配慮が必要な児童への家庭訪問や地域連携等を実施し、入所児童の処遇向上を図るために必要な専任の保育士を配置

6 放課後や週末などに積極的に学校にかかわり、地域全体で教育を支援

拡 放課後子ども総合プラン推進事業 599,698千円 (429,592千円) ▶33p

放課後等に子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の多くの方々の参画を得て、様々な体験・交流・学習活動の機会を提供するとともに、「放課後学びの場」を設置して、子どもたちの学びを支援する

- ・子ども教室（142 か所）、児童クラブ（151 か所）、放課後学習室（29 か所）への運営支援
- ・子ども教室、児童クラブにおける学習支援活動の充実
- ・支援の必要な子どもの利用料減免制度の継続 等

拡 学校支援地域本部等事業 41,679千円 (30,499千円) ▶34p

地域ぐるみで学校の教育活動を支援する「学校支援地域本部」等の継続実施（22 市町村 40 支援本部）

7 学校等で将来の基礎となる力を確実に定着

NEW 保育士修学資金貸付事業費補助金 34,691千円 ▶35p

保育士資格の取得を目指す学生に修学資金を貸し付け、修学を容易にすることにより、質の高い保育士の養成・確保を図る

拡 特別支援保育・教育推進事業費 58,121千円 (13,540千円) ▶36p

保育所・幼稚園等に通う特別な支援を必要とする子ども及び厳しい環境にある子どもの保育の質を高めるための事業を実施する

NEW ◆特別支援保育専門職員育成事業 6,163千円

市町村が保育士等を特別支援教育コースのある大学に1年間派遣する場合に必要な経費を助成することにより、特別な支援を必要とする子どもに対する職員の専門性を高めるとともに、継続的、組織的な対応を可能とするための中核となる保育士等を育成する

拡 ◆特別支援保育推進事業 19,740千円

保育所等に通う特別な支援を必要とする子ども及び厳しい環境にある子どもの保育の質を高めるため、保育所等への指導や関係機関との連絡調整などを行う親育ち・特別支援保育コーディネーターを市町村に配置するための経費に対して助成を行う

NEW ◆特別支援加配保育士等雇用事業 32,218千円

特別な支援を必要とする乳幼児を受け入れるため、保育士等を配置した場合に、その経費に対して助成を行う

学力向上のための学校経営力向上支援事業 20,040千円 (19,178千円)

▶37p

児童生徒の学力の課題を解決するため、各校が中期的な視点に立ち策定した「学校経営計画」に基づく学力向上のための取組を支援し、各学校における組織力向上と授業改善を図る

- ・各小中学校で中期的な視点に立った「学校経営計画」の作成
- ・学校経営アドバイザー（7名）による学校への支援
- ・中学校学力向上推進校への支援訪問（18校指定）

土曜授業を活用した魅力ある教育課程モデルづくり 1,605千円 (2,100千円)

▶38p

中期的視点に立った学校経営計画に基づき、土曜授業を実施する学校を指定し、教育課程の実践モデルを構築

中山間地域小規模・複式教育研究指定事業 2,111千円 (1,951千円)

▶39p

中山間地域の教育振興のために、指定地域の小規模校や複式学級を有する小学校において研究を推進するとともに、モデルとなる成果を普及することで、教員の指導力の向上及び児童生徒の学力向上を図る

高知県学力定着状況調査実施事業 30,126千円 (30,124千円)

▶40p

基礎的・基本的な知識・技能の習得やそれらを活用して思考・判断・表現する力の育成等の課題を改善するために、児童生徒の学力定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、各学校及び各教育委員会の学力向上検証改善サイクルを確立する

【拡】ことばの力育成プロジェクト推進事業 66,918千円 (142,087千円)

▶41p

学校図書館活動やNIE活動の充実を通して、児童生徒の思考力や表現力を向上させるとともに豊かな心を育成する。

- ・「国語課題克服指導資料集」の作成
- ・中学校国語授業改善研究協議会の開催及び支援訪問
- ・ことばの力育成プロジェクト指定校における授業研究、学習活動の充実、取組の普及（重点校3校、推進校18校）
- ・新聞活用による授業改善、学校新聞づくりコンクールの実施
- ・学校図書館環境整備への補助（支援員配置）

算数・数学学力向上実践事業 3,339千円 (5,796千円)

▶42p

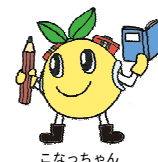
算数・数学担当教員の授業力・教科専門力を高め、児童生徒の思考力・表現力の向上、基礎・基本の定着を図ることで算数・数学の学力向上につなげる

◆算数・数学授業力向上事業 1,881千円

- ・授業改善プランに基づく支援訪問の実施
- ・数学思考力問題集、数学B問題集の活用
- ・単元テストや算数・数学シートの活用促進
- ・高知県算数・数学思考オリンピックの実施

◆教科専門研修生研修、ブラッシュアップ研修、地域実践研修 1,458千円

- ・採用10年未満の中学校数学教員を対象に教育センターで半年間の集中研修（教科専門研修生研修）を実施
- ・教科ミドルリーダー認定者を対象に4日間の合宿研修（ブラッシュアップ研修）を実施
- ・中堅教員を対象に地域実践研修を実施

**理科教育推進プロジェクト 6,623千円 (7,734千円)**

▶43p

児童生徒の理科に対する興味・関心を高め、科学的な思考力や表現力を育むために、理科教育の中核となる教員を養成するとともに、拠点校の取組を充実させることで、本県における理科教育の推進を図る

- ・理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー）の養成と拠点校の取組の充実
- ・理科支援員の配置（拠点校）
- ・科学の甲子園ジュニア（中学生部門）の開催

NEW 英語教育推進プロジェクト事業 33,166千円

▶44p

本県の小・中学校の外国語教育の充実を図るために、外国語担当教員及び外国語活動担当教員の指導力・英語力の向上を図るとともに、次期学習指導要領を見据えた外国語教育を推進する

◆英語教育推進プロジェクト事業 27,275千円

- ・外国語教育の中核となる「コア・ティーチャー」の育成（年間20名程度）、コア・スクールの構築
- ・英語学習への意欲の向上に向けた教材の作成

◆小中高を通じた英語教育地域拠点校事業 3,865千円

- ・早期英語教育の地域拠点モデルの構築

◆小学校外国語活動研修、中高英語専門力向上研修 2,026千円

- ・小学校英語の教科化への対応（集合研修5日間、年間50名）
- ・中高英語教員の教科の専門性の向上のため、英語検定の受験を促進
- ・英語教育推進リーダーによる研修を行い、英語担当教員の指導力を向上



NEW 放課後等における学習支援事業 57,629千円 ▶ 45p

基礎学力の定着や家庭学習習慣の確立等、個々の児童生徒の抱える課題の解決に向けて計画的に対応できるよう、放課後等学習支援員の配置に対して財政的な支援を行い、市町村や各学校が実施する放課後の補充学習を充実強化する

NEW 探究的な授業づくりのための教育課程研究実践事業 11,510千円 ▶ 46p

教科や総合的な学習の時間において教員が協同して探究的な授業づくりに取り組む中学校を指定して、その実践研究の過程や成果を他校へ普及していくことにより、中学校の授業の質を高め、生徒の学習意欲や思考力、表現力を向上させる

NEW グローバル教育推進事業 98,068千円 ▶ 47p

グローバル人材の育成を図るため、高知南中・高校と高知西高校を推進校として、グローバル教育プログラム、英語教育プログラムの開発・実践、成果の普及を行う
また、先導的な学校づくりを進めるため、国際バカロレア認定に向けた取組を進める

就職支援対策事業 43,058千円（43,103千円） ▶ 48p

就職状況の情報収集や分析を行うとともに、事業所訪問による求人開拓や就職者の定着指導等を行う
・教員、就職アドバイザーによる事業所訪問、県内外就職アドバイザーの配置、就職対策連絡協議会の運営 など

拡 高校生の志を応援する事業 94,222千円（76,784千円） ▶ 49p

高知のキャリア教育の柱である「学力向上」に重点化して、教員の指導力の向上及び学校の学習指導体制の充実を図り、生徒の高い志の実現を支援する

- ・学力向上サポート事業：すべての全日制・昼間部において全学年を対象に「学力定着把握検査」を実施
- ・学習支援員事業：放課後の補力補習やチーム・ティーチングによる授業における学習指導を支援
- ・教師塾事業：拠点校 5 校を指定し、難関大学の試験問題の研究、授業研究、教科指導勉強会等を実施
- ・魅力ある学校づくり推進事業：各学校の特色ある取組を推進するとともに学校関係者・地域の方々に周知 など



拡 地域をつなぐ！子どもが伸びる！
ユニバーサルデザインによる学校はぐくみプロジェクト事業 8,469千円（3,266千円） ▶ 50p

指定中学校区における特別支援教育の体制づくりへの重点的な支援を行うとともに、研究発表会等を通じて、その成果の普及を図る

- ・指定中学校区：東部・中部・西部管内各 1 地区 計 3 地区（H26）
⇒東部・西部管内各 1 地区、中部管内 2 地区、フォロー 1 地区（H27）

特別支援教育に係る校内委員会の充実事業 685千円（796千円） ▶ 51p

小・中学校の校内支援体制を強化するために、各校の校内委員会に特別支援教育地域コーディネーターを派遣するとともに、県が作成した個別の支援計画の周知徹底を図る

特別支援学校の幼児児童生徒の居住地校交流実践充実事業 215千円（250千円） ▶ 52p

特別支援学校の子どもたちが、転出や卒業後にそれぞれの地域社会においていきいきと生活ができるよう、居住地にある小・中学校との交流及び共同学習を推進

【再 掲】 生徒の意欲を高める応援プラン ▶ 13p

8 教職員として日々研さんし、互いに高め合う取組の推進

組替 NEW 初任者等研修事業 14,588千円 ▶ 53p

教員の大量採用に対応するために、指導力向上アドバイザー 2 名を配置し、初任者の個々の課題に応じたきめ細かな指導及び学校での配置校研修における OJT の支援の充実を図る。

高知「志」教師塾（次世代のリーダー育成研修） 2,740千円（2,533千円） ▶ 54p

本県教育のレベルアップを目指し、10 年経験者研修を修了した中堅層の教諭・指導主事等を対象に現代の教育課題や学校経営課題、リーダーとしての生き方・在り方に関わる研修を通して、次世代リーダーを意図的・計画的に育成

教科研究センター費 23,318千円 (23,432千円)

➡ 55p

本県教員の自主的な授業研究・教科研究活動を支援する「教科研究センター」(県内4ヶ所)の強化
・授業づくりの支援を行うアドバイザーの配置・学習指導案、実践事例の収集・広報「まなnet」の発行等

【再掲】算数・数学学力向上実践事業

➡ 42p

【再掲】英語教育推進プロジェクト事業

➡ 44p

【後掲9】学校の力を高める中核人材育成事業

➡ 58p

【参考】平成27年度教育センターの主要な研修

➡ 56p

9 校長等のリーダーシップのもと意欲と活力に満ちた組織的な学校づくり

拡 高知夢いっぱいプロジェクト推進事業 8,108千円 (7,370千円)

➡ 57p

小中学校において、教育活動の中に生徒指導の視点を着実に位置づけ、PDCAサイクルに基づく開発的な生徒指導(子どもに内在する力や可能性を引き出す生徒指導)に組織的に取り組めるよう、学校を指定し重点的に支援する

組替 NEW 学校の力を高める中核人材育成事業 16,674千円

➡ 58p

課題解決型・双方向授業への転換等の国の教育改革の動きも踏まえながら、本県教育が抱える様々な課題の解決に向け、取組の核となる教職員の育成を図るため、大学院派遣や教育先進県等との県外人事交流を充実・強化

【再掲】学力向上のための学校経営力向上支援事業

➡ 37p

【再掲】地域をつなぐ！子どもが伸びる！ ユニバーサルデザインによる学校はぐくみプロジェクト事業

➡ 50p

【再掲】高知「志」教師塾(次世代のリーダー育成研修)

➡ 54p



10 学びの拠点である教育機関の整備・充実

新図書館等整備事業 4,834,721千円 (2,421,945千円)

➡ 59p

新図書館等複合施設の建築工事を引き続き進めるとともに、新図書館への移転に向けた事業や施設の愛称・シンボルマークの募集選考などを行う

教育版「地域アクションプラン」推進事業 187,787千円 (181,546千円)

➡ 60p

各地域における教育課題の解決、とりわけ「知・徳・体」の更なる改善に向けた各市町村の自主的・主体的な取組を教育版「地域アクションプラン」として位置付け、人的及び財政的な支援を行う

NEW 県立学校校務支援システム整備事業 51,948千円

➡ 61p

県立高等学校で行われている成績処理等の事務的業務を情報システムに集約し電子化することにより、生徒に関する情報資産を災害から守るとともに、学校現場での業務負担軽減と効率化を図る

NEW 施設整備費(県立高等学校再編振興計画の推進) 70,856千円

➡ 62p

平成26年10月に策定した県立高等学校再編振興計画の前期実施計画において、統合を実施する学校に必要な施設整備を行うための設計調査等を行う

【再掲】図書館活動事業

➡ 25p

【再掲】グローバル教育推進事業

➡ 47p

11 南海トラフ地震対策

県立学校の耐震化促進 3,008,948千円 (4,289,544千円)

◆南海トラフ地震に備える施設整備費 2,835,528千円

県立学校施設の耐震化促進（耐震工事件数 H26:16 校 26 棟→H27:20 校 33 棟、平成 27 年度末耐震化完了予定）

◆県立学校非構造部材耐震化事業費 155,420千円

県立学校の非構造部材（外壁・吊り天井）の耐震化

公立学校耐震化促進事業費 137,326千円 (161,591千円)

▶ 63p

◆公立小中学校耐震化促進事業費補助金 137,326千円

公立学校の建物の耐震化を促進するため、学校の設置者である市町村等に補助を行う

補助対象経費:校舎等の①耐震補強等工事に係る経費及び②耐震補強等工事に伴う経費【補助率①1/6 以内、②定額】

防災教育推進事業費 15,710千円 (18,226千円)

▶ 64p

- ・防災教育研修会の実施（H26:4 回→H27:4 回）
- ・防災学習教材「南海地震に備えちよき」改訂、配布、「安全教育プログラム」の徹底
- ・モデル校における実践的な防災教育の実施（H26:12 校→H27:12 校）
- ・地域住民の参加を得た体験的に学ぶ防災キャンプの実施（H26:4 地域→H27:4 地域）
- ・学校防災アドバイザーの派遣（H26:100 校→H27:100 校）
- ・避難所運営訓練（HUG）等の実施 計 8 回

保育所・幼稚園等の南海トラフ地震対策 1,018,828千円 (1,618,256千円)

▶ 65p

保育所・幼稚園等の乳幼児の安全を確保するために必要となる経費に対する支援や研修会等を実施

◎ハード対策 1,017,450千円

- ◆保育所・幼稚園耐震診断事業費補助金 15,277千円
- ◆幼稚園耐震化促進事業費補助金 71,855千円
- ◆保育所緊急整備事業費補助金 609,444千円
- ◆保育所・幼稚園等安全確保対策事業費補助金 8,324千円
 - ・室内の安全確保等と高台移転及び高層化検討への支援
- ◆保育所・幼稚園等高台移転施設整備事業費補助金 312,550千円
 - ・高台移転及び高層化に伴う施設整備への支援

◎ソフト対策 1,378千円

- ◆南海トラフ地震対策研修等事業 1,378千円
 - ・園児の安全能力育成に係る研修等の実施（県内 3 か所）



じしんまん
高知県防災キャラクター ㊦やなせたかし

▶ 66p

12 文化財の保護と活用

高知城保存管理費 90,477千円 (171,526千円)

▶ 67p

高知城及び史跡高知城趾の適切な保存を進め、県民の憩いの場として、また中核的観光資源としての活用を図る